

あまきの子

[発行]
多津美中学校区
青少年を育てる会
天城小支部

[編集]
家庭教育部

「白鳥の水かき」

多津美中学校区青少年を育てる会
天城小支部長 猪股 秀樹

早いもので、私が支部長職を引き継いで、4年が経過しようとしています。地域のみなさまには、平素より当会の事業運営にご理解とご協力をいただき、感謝の念に堪えません。

現在の多津美中学校は、荒れている市立中学の多いなか、子どもたちの様子が落ち着いている数少ない学校です。もとより、これは一端を担う天城小学校区のみなさまの多年にわたるご尽力のためものです。何も行動しなければ、現状を維持することさえ、困難でしょう。水上を優雅に泳いでいる白鳥は、水面下で懸命に水をかいているといえます。

私たちも、現在の状況に甘んじることなく、他学区では得がたいこのすばらしい環境や伝統を次代へ継承するため、懸命に水をかいていきたいと思えます。

みなさまの『あまきの子』一人ひとりへの関心が、当会の活動の源泉です。引き続き、ご支援・ご声援のほど、よろしくお願いいたします。

「地域の教育力」ふれあい大会と中学生」

家庭教育部長 尾崎 聡

十年ほど前に初めて天城学区民ふれあい大会の準備会に出席した時のことです。「会場に子どもの姿がたくさん見えるのが好ましい。小学生だけでなく中学生の姿が見えるふれあい大会にしたい」という声があがっていました。私は「日曜日の昼間に中学生が地域行事へ来るかな?」と思いましたが、実際のふれあい大会を見ておりまして中学生の企画参加が一種の特色となっており、一般来場者としても中学生がたくさん集まってきました。今回も倉敷天城中学校によるサイエンス・ライブと多津美中学校生徒会によるチャリティー・フリーマーケットのほか、多津美中学校からボランティア十三名が参加して大会運営の全般にわたって手伝いをしました。

今、社会教育の分野では「地域の教育力」が叫ばれ、「中学生くらいの子どものもにどのよう声をかけていくか」が課題となっています。近年私は、ふれあい大会に参加する中で、中学生が企画や運営で参加できるような取組みを展開していくのも社会教育団体である当会の重要な役割と感じています。

人権を大切にしよう 明るい地域をつくりましょう

多津美中学校区
人権学習推進委員会

第16回天城学区民ふれあい大会
中学生13名の大会ボランティアは地域のため、そして自己実現のため、活動しました。



ボランティア体験講座
車いす操作と視覚障がい者のためのガイドヘルプを体験しました。「思いを行動に！」



倉敷川土手の清掃と草刈り
母なる川をきれいにしたい、安全な通学路を確保したい...それぞれの目標を胸に活動しました。

☆あたたかい ことばでつなぐ 地域のこころ☆

青少年を育てる会
H22年度活動スローガン

「経ヶ島」清掃のご案内

三月六日(日) 八時から、天城小学校横の源平古跡「経ヶ島」の清掃活動を行います。同十二日(土)には、瀬戸内倉敷ソーデーマーチで天城小学校が昼食・休憩場所となっているため、全国から参加者が集います。本趣旨にご賛同いただけます方は、前記の日程で現地にお集まりください。小雨決行です。多数のご参加をお待ちしています。(環境浄化部)

「第3回ふれあいウォークラリー大会」

一月十六日(日) 『歴史散策・健康づくり・みんなで楽しく歩こう!』をキャッチフレーズに、二七組・一〇八名が集まり、開催しました。ご家族やグループで、会話が弾み笑顔が溢れる、そのようなイベントをめざしています。今回は、「天城池田家」に思いを馳せ、約二時間の歩行のあとは、「うどん」で身体も心も温まりました。

天城学区は歴史の宝庫です。来年もみなさまのご支援を得て、実施したいと思います。(青少年育成部)

ホームページを公開しています。
<http://sodateru-amaki.blog.so-net.ne.jp/>
Google 青少年を育てる会 で検索

倉敷市 HP
「倉敷市市民公益活動情報サイト」にリンクされています!

